

当会場内における感染症対策

(2021年5月3日)

【選手・引率者の皆さんに守っていただきたい事項】

1 大会前

- (1) 大会2週間前において以下のいずれかの事項に該当する場合は出場を見合わせる
と。
 - ・発熱(37.5℃以上)
 - ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内(大会出場日の14日前)に政府から入国制限、入国後の観察
期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
場合
- (2) 大会前に、東京スイミングセンターホームページに記載されている「二次要項」等
を確認すること。

2 大会当日

- (1) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (2) 指定された入場時間を厳守すること。(指定時間より前に入場できない)
 - 入場について
 - ① 必要以上に早く来場しないこと。
 - ② 入場方法の詳細は二次要項を確認すること。
 - ③ 館内は土足厳禁のため、内履きを準備すること。また、外履きを入れる袋を準備
すること。(感染対策のため)
- (3) 入場時は自身のADカードを提示し、検温を受けて「健康管理表兼参加同意書」を
提出すること。いかなる場合でも提出がなければ入場はできない。
- (4) 入場時検温にて発熱が認められた場合は、スタッフの指示に従うこと。
- (5) 入場前に体調不良となった場合は、会場に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合は
スタッフに申告すること。
- (6) 大会中の一般者の入場はできない。
- (7) 消毒液で手指の消毒をしてから入場すること。また、こまめな手洗いと手指消毒を
実施すること。

- (8) 会場で体調不良となった場合は、近くのスタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つこと。近くにスタッフが居ない場合は、下記電話番号に連絡すること。

※直接救護室には、絶対に行かないこと。

東京スイミングセンター 03-3915-1012

●消毒について

① 新型コロナウイルスは、目から感染する可能性がある。ゴーグルは常に清潔に管理し、装着時は手指の消毒を行い清潔な手で取り扱うこと。

② トイレなど共用部の利用後は必ず消毒を行うこと。

(自身の手指消毒と触れた場所の消毒)

- (9) 館内では入水時を除きマスクを着用すること。

●マスクについて

① レース直前は、招集係の指示があるまでマスクを外さないこと。

② 外したマスクは、専用のケースまたはポケット等に収納すること。

③ レース直後やウォームアップ直後は、呼吸が落ち着くまでマスクを着用せずに静かに指定の場所で待機すること。

④ マスクを外している間は会話を控え、咳やくしゃみをする場合は、口を「肘で覆う」や「タオルや衣類で覆う」または「上着の内側や袖で覆う」など咳エチケットを徹底すること。

⑤ マスクは水濡れ等で使用できなくなることが予想されるので、必ず予備を持参すること。また、不要になったマスクは、ビニール袋等に収納して持ち帰ること。

(会場内で捨てない)

- (10) 可能な限り水着を着用して来場すること。

- (11) 更衣室は職員の指示に従い更衣のみを速やかに済ませること。

●更衣室について

① 更衣室の入退時に手指消毒を行うこと。

② 更衣室は更衣のみの使用とすること。(更衣室での待機、休憩等は禁止する)

③ 更衣中はマスクを着用のまま会話を最小限にとどめること。

④ 体や髪が濡れている場合は更衣室に入る前に十分に水を拭き取ること。

(更衣室内の混雑や留まる時間を極力短くするため)

⑤ 更衣室は入室人数制限を行う場合がある。係の指示に従うこと。

※ロッカーは利用可。(荷物を地べたに放置しないこと)

- (12) 練習(ウォームアップ・ケルダウン)は、指定された時間およびレーンを厳守すること。

●練習について

① 水中及びスタートダッシュの順番を待つ際は、会話を控え他者との間隔を保つこと。

② シュノーケルの使用(持ち込み)は禁止。

- ③ 監督・コーチの大きな声での指導及び会話は控えること。ホイッスルの使用も禁止とする。
 - ④ 所属にて、朝のウォーミングアップができる団体は、なるべく所属にてウォーミングアップを済ませてから来場すること。(密回避のため)
- (13) 選手控え場所では人との距離・座席間の距離を保つこと。
- 控え場所について
 - ① 指定エリア以外への立ち入りは避けること。
(東京スイミングセンターホームページを確認すること)
※感染者が発生した場合の接触者追跡のため。
 - ② 食事をする際は、人との距離をとり(できるだけ2m)会話はしないこと。
控え場所での会話は、できるだけ控えること。
 - ③ チーム共有の敷物等は禁止。
※個人でレジャーシート等を持参すること
- (14) ごみは必ず持ち帰ること。
- (15) 招集は出場種目が通告されてから集合を開始すること。
- (16) 招集所では選手間の距離を保ち会話を控えること。
- 招集について
 - ① 種目ごとに招集開始の通告を行う。密を避けるため、早めの集合は禁止する。
競技進行には配慮するので、慌てず行動すること。
 - ② 自分が出場する「組」と「レーン」を事前に把握すること。
※プログラム(スタートリスト)は、ホームページでの公開のみで、冊子プログラムは発行されない。
- (17) ウォーミングアップまたは競技出場の際は、衣類・履物を収納するための袋を必ず持参し、自己の荷物はすべて持参した袋に入れて管理すること。
- 荷物の管理について
 - ① ウォーミングアップまたは競技出場の際、衣類やタオルの「むきだし」での放置は感染のリスクを伴う。必ず袋等に収納すること。
 - ② 使用する袋は、リュックサックやナップサック類、ビニール袋等、どんな種類でもよいが、可能な限りコンパクトなものを使用すること。なお、競技規則に定める商業ロゴマーク等の取り扱い規定に違反しないように注意すること。
 - ③ 収納した荷物は、競技役員及び係員の指示に従い、指定の場所に置くこと。
※指定場所以外に長時間放置してある荷物は、撤去する。
- (18) 大きな声での会話や応援をしないこと。
- 応援について
大きな声での応援は控えること。声の代わりに、大きな拍手を送ること。
- (19) 選手は、自分の競技終了後、速やかに退館すること。

特に、準決勝・決勝競技に出場するチームメイトの応援等のために会場内にいることは禁止とする。(感染対策のため)

- (20) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。
- (21) 団体で集合してのミーティング等は禁止する。
- (22) 競技会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従うこと。

3 大会後

- (1) 大会後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は、速やかに東京スイミングセンターに報告すること。

【東京スイミングセンター】

〒170-0003

東京都豊島区駒込 5-4-21

Tel 03-3915-1012

Fax 03-3576-2271